

① 固定資産の取得、処分、減価償却費及び減損損失累計額の明細

(単位：円)

資産の種類	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	減価償却累計額		減損損失累計額			差引当期末 残高	摘要	
					当期償却額		当期損益内	当期損益外				
有形固定資産 (償却費 損益内)	建物	64,625,611	8,422,846	0	73,048,457	15,404,293	3,943,647	2,569,103	0	2,569,103	55,075,061	
	構築物	32,082,197	974,803	0	33,057,000	8,777,426	2,036,432	0	0	0	24,279,574	
	船舶	53,295,354	10,677,665	0	63,973,019	40,997,721	9,326,665	0	0	0	22,975,298	
	車両運搬具	23,860,152	1,205,355	0	25,065,507	19,211,200	1,705,152	0	0	0	5,854,307	
	工具器具備品	930,298,014	5,250,000	15,763,873	919,784,141	590,993,198	126,480,962	0	0	0	328,790,943	
	建設仮勘定	0	1,535,383	0	1,535,383	0	0	0	0	0	1,535,383	
	計	1,104,161,328	28,066,052	15,763,873	1,116,463,507	675,383,838	143,492,858	2,569,103	0	2,569,103	438,510,566	
有形固定資産 (償却費 損益外)	建物	6,203,116,197	3,293,943	129,315	6,206,280,825	1,755,525,633	304,033,171	137,259,771	0	137,259,771	4,313,495,421	
	構築物	516,565,797	0	1,242,293	515,323,504	246,119,603	34,744,991	7,542,766	0	7,542,766	261,661,135	
	船舶	911,589,557	0	739,300	910,850,257	819,918,577	36,355,999	0	0	0	90,931,680	
	工具器具備品	106,692,735	0	632,949	106,059,786	66,110,264	7,156,193	0	0	0	39,949,522	
	建設仮勘定	0	103,774,310	0	103,774,310	0	0	0	0	0	103,774,310	
	計	7,737,964,286	107,068,253	2,743,857	7,842,288,682	2,887,674,077	382,290,354	144,802,537	0	144,802,537	4,809,812,068	
非償却 資産	土地	7,082,274,162	0	0	7,082,274,162	0	0	962,529,499	0	587,372,499	6,119,744,663	
	計	7,082,274,162	0	0	7,082,274,162	0	0	962,529,499	0	587,372,499	6,119,744,663	
有形固定 資産 合計	建物	6,267,741,808	11,716,789	129,315	6,279,329,282	1,770,929,926	307,976,818	139,828,874	0	139,828,874	4,368,570,482	
	構築物	548,647,994	974,803	1,242,293	548,380,504	254,897,029	36,781,423	7,542,766	0	7,542,766	285,940,709	
	船舶	964,884,911	10,677,665	739,300	974,823,276	860,916,298	45,682,664	0	0	0	113,906,978	
	車両運搬具	23,860,152	1,205,355	0	25,065,507	19,211,200	1,705,152	0	0	0	5,854,307	
	工具器具備品	1,036,990,749	5,250,000	16,396,822	1,025,843,927	657,103,462	133,637,155	0	0	0	368,740,465	
	土地	7,082,274,162	0	0	7,082,274,162	0	0	962,529,499	0	587,372,499	6,119,744,663	
	建設仮勘定	0	105,309,693	0	105,309,693	0	0	0	0	0	105,309,693	
	計	15,924,399,776	135,134,305	18,507,730	16,041,026,351	3,563,057,915	525,783,212	1,109,901,139	0	734,744,139	11,368,067,297	
無形固 定資産	ソフトウェア	93,097,797	12,264,000	0	105,361,797	63,130,533	18,432,986	0	0	0	42,231,264	
	電話加入権	2,856,000	0	0	2,856,000	0	0	1,264,000	0	0	1,592,000	
	計	95,953,797	12,264,000	0	108,217,797	63,130,533	18,432,986	1,264,000	0	0	43,823,264	
投資そ の他 資産	その他資産	317,680	18,710	4,640	331,750	0	0	0	0	0	331,750	
	計	317,680	18,710	4,640	331,750	0	0	0	0	0	331,750	

(注) 当期増減額の内訳は次のとおりである。

増加額 建設仮勘定 (国立清水海上技術短期大学校総合実習棟建築工事) 103,774,310円

② たな卸資産の明細

(単位：円)

種 類	期首残高	当 期 増 加 額		当 期 減 少 額		期末残高	摘 要
		当期購入・ 製造・振替	そ の 他	払出・振替	そ の 他		
貯 蔵 品	3,261,915	11,963,239	0	9,745,915	0	5,479,239	(注)
合 計	3,261,915	11,963,239	0	9,745,915	0	5,479,239	

(注)郵便切手、船舶燃料及び教科書を計上しております。

③ 資本金及び資本剰余金の明細

(単位：円)

区	分	期首残高	当期増加額	当期減少額	期末残高	摘要
資本金	政府出資金	14,577,516,889	0	0	14,577,516,889	
	計	14,577,516,889	0	0	14,577,516,889	
資本剰余金	施設費	748,290,824	3,293,943	0	751,584,767	
	運営費交付金	334,000	0	0	334,000	
	政府拠出	2,592,000	0	0	2,592,000	
	損益外固定資産 除売却差額	-20,491,149	0	2,743,857	-23,235,006	
	計	730,725,675	3,293,943	2,743,857	731,275,761	
	損益外減価償 却累計額	2,506,440,224	382,290,354	1,056,501	2,887,674,077	
	損益外減損損 失累計額	376,421,000	732,175,036		1,108,596,036	
	計	2,882,861,224	1,114,465,390	1,056,501	3,996,270,113	
	差引計	-2,152,135,549	-1,111,171,447	1,687,356	-3,264,994,352	

#### ④ 運営費交付金債務及び当期振替額等の明細

##### (1) 運営費交付金債務の増減の明細

(単位：円)

交付年度	期首残高	交付金 当期交付額	当 期 振 替 額					期末残高
			運営費交 付金収益	資産見返運 営費交付金	建設仮勘定 見返運営費 交付金	資本剰余金	小 計	
平成19年度	384,259,813	0	345,017,571	37,706,859	1,535,383	0	384,259,813	0
平成20年度		2,745,424,000	2,220,993,509				2,220,993,509	524,430,491
合 計	384,259,813	2,745,424,000	2,566,011,080	37,706,859	1,535,383	0	2,605,253,322	524,430,491

(注) 運営費交付金の収益化の方法は、交付金自体に年度による用途が限定されていないため、19年度繰越額と20年度交付額を合計し、19年度繰越額を先に収益化しています。

(2) 運営費交付金債務の当期振替額の明細  
平成19年度交付分

(単位：円)

区 分		金 額	内 訳
成果進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	—(成果進行基準を採用した業務はありません)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	—(期間進行基準を採用した業務はありません)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金収益	345,017,571	①費用進行基準を採用した業務:全業務 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用の額:2,844,046,349 業務費 : 2,143,472,890   一般管理費 : 696,188,085 財務費用 : 4,385,374 イ)自己収入に係る収益計上額:182,788,636 入学検定料収入:2,318,000、入学料収入:10,259,000、 授業料収入:165,362,641、寄宿料収入:1,561,200、 雑収入 : 3,279,460、財務収益:8,335 ウ)固定資産の取得額:39,242,242 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 費用 2,844,046,349 - 自己収入 182,788,636 - 雑益 1,056,752 - 施設費収益 154,099 - 減価償却 158,527,048 + リース元本返済額 64,491,266 = 2,566,011,080 運営費交付金の収益化等については、旧年度運営費交付金債務を優先的に行うことと しているため、平成19年度分残高のうち345,017,571円を収益化し、37,706,859円を資産 見返運営費交付金に、1,535,383円を建設仮勘定見返運営費交付金に振替えました。
	資産見返運営費交付金	37,706,859	
	建設仮勘定見返運営費 交付金	1,535,383	
	資本剰余金	0	
	計	384,259,813	
合計		384,259,813	

## 平成20年度交付分

(単位:円)

区 分		金 額	内 訳
成果進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	－(成果進行基準を採用した業務はありません)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
期間進行基準 による振替額	運営費交付金収益	0	－(期間進行基準を採用した業務はありません)
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	0	
費用進行基準 による振替額	運営費交付金収益	2,220,993,509	①費用進行基準を採用した業務:全業務 ②当該業務に係る損益等 ア)損益計算書に計上した費用の額:2,844,046,349 業務費:2,143,472,890 一般管理費:696,188,085 財務費用:4,385,374 イ)自己収入に係る収益計上額:182,788,636 入学検定料収入:2,318,000、入学生収入:10,259,000、 授業料収入:165,362,641、寄宿料収入:1,561,200、 雑収入:3,279,460、財務収益:8,335 ウ)固定資産の取得額:39,242,242 ③運営費交付金の振替額の積算根拠 費用2,844,046,349－自己収入182,788,636－雑益1,056,752－施設費収益154,099－ 減価償却158,527,048＋リース元本返済額64,491,266＝2,566,011,080 2,566,011,080－345,017,571(19年度収益化分)＝2,220,993,509
	資産見返運営費交付金	0	
	資本剰余金	0	
	計	2,220,993,509	
合計		2,220,993,509	

## (3) 運営費交付金債務残高の明細

(単位：円)

区 分	運営費交付金債務残高	内 訳
平成20年度分	成果進行基準を採用した業務に係る分	0 －(成果進行基準を採用した業務はない)
	期間進行基準を採用した業務に係る分	0 －(成果進行基準を採用した業務はない)
	費用進行基準を採用した業務に係る分	524,430,491 ○費用進行基準を採用した業務:すべての業務 ○運営費交付金債務残高の発生した理由は、入札差額及び職員給与支給実績が少なかったこと等による経費の減少に伴い、運営費交付金の収益化が計画を下回り、翌事業年度に繰り越したもの。(注:運営費交付金の収益化については、自己収入を優先的に充てることとしている。)なお、本事業年度に実施すべき業務については、計画どおりに実施済みであり、業務未達成による運営費交付金債務の翌事業年度への繰越額はない。 ○翌事業年度に繰り越した運営費交付金債務残高については、翌事業年度において収益化する予定である。
	計	524,430,491

⑤ 運営費交付金以外の国等からの財源措置の明細

施設費の明細

(単位：円)

交付年度	当期交付額	左記の会計処理内訳			摘要
		建設仮勘定見返 施設費	資本剰余金	収益計上	
平成20年度清水 校総合実習棟建 築工事	103,774,310	103,774,310	0	0	
平成20年度海技 大学校児島分校 基盤整備工事	3,448,042	0	3,293,943	154,099	
合計	107,222,352	103,774,310	3,293,943	154,099	



⑥ 役員及び職員の給与の明細

(単位:円,人)

区 分	報酬又は給与		退職手当	
	支給額	支給人員	支給額	支給人員
役 員	(2,964,000)	(1)	(0)	(0)
	58,591,479	5	11,002,000	3
職 員	(109,257,094)	(51)	(239,220)	(4)
	1,604,554,150	212	153,356,498	19
合 計	(112,221,094)	(52)	(239,220)	(4)
	1,663,145,629	217	164,358,498	22

(注)

1 役員に対する支給の基準は、海技教育機構役員報酬規程及び役員退職手当支給規程に定められております。

また職員に対する支給の基準は、職員給与規程及び職員退職手当規程に定められております。

2 職員の給与の支給人員数は年間の平均支給人員数であります。

3 非常勤の役員及び職員は、外数として( )で記載しております。

4 中期計画における人件費と異なる範囲で、非常勤職員手当として36,285,555円を含めて記載しています。

## ⑦ 開示すべきセグメント情報

セグメント記載

(単位：円)

	海技士教育科		技術教育科		その他	法人共通	計
	海技課程	海技専攻課程	船舶運航実務課程	特別課程	研究		
事業費用	1,284,365,804	317,478,680	335,773,937	151,294,186	90,795,371	696,188,085	2,875,896,063
内訳							
業務費	1,278,277,507	317,139,482	329,797,955	134,575,972	83,681,974	0	2,143,472,890
一般管理費	0	0	0	0	0	696,188,085	696,188,085
受託費用	2,395,164	0	5,789,077	16,552,076	7,113,397	0	31,849,714
財務費用	3,693,133	339,198	186,905	166,138	0	0	4,385,374
事業収益	1,283,349,939	316,811,608	336,727,405	151,288,200	87,616,012	696,188,085	2,871,981,249
内訳							
運営費交付金収益	1,192,358,190	251,464,695	241,345,450	108,896,557	83,671,474	688,274,714	2,566,011,080
施設費収益	0	0	0	0	0	154,099	154,099
入学検定料収入	0	1,525,000	793,000	0	0	0	2,318,000
入学科収入	0	9,720,000	539,000	0	0	0	10,259,000
授業料収入	47,713,000	29,900,800	72,853,550	14,895,291	0	0	165,362,641
寄宿料収入	0	618,400	800,000	142,800	0	0	1,561,200
雑収入	482,299	1,000	1,801,520	4,000	0	990,641	3,279,460
雑益	568,985	0	0	0	0	487,767	1,056,752
資産見返負債戻入	39,816,705	23,581,713	12,714,729	10,865,140	10,500	6,272,529	93,261,316
受託収益	2,410,760	0	5,880,156	16,484,412	3,934,038	0	28,709,366
財務収益	0	0	0	0	0	8,335	8,335
事業損益	-1,015,865	-667,072	953,468	-5,986	-3,179,359	0	-3,914,814
総資産	8,417,103,061	613,152,478	345,265,833	299,559,371	6,349,538	2,692,391,067	12,373,821,348
内訳							
流動資産	4,701,091	1,138,124	7,367,079	846,262	0	947,546,481	961,599,037
固定資産	8,412,401,970	612,014,354	337,898,754	298,713,109	6,349,538	1,744,844,586	11,412,222,311

### 1. 事業区分の方法

事業区分は、教育課程別に区分しております。

### 2. 各区分の事業内容

海技課程	船員となるに必要な高等普通教育及び専門教育を行う。
海技専攻課程	海技課程等の教育を基礎として船員となるに必要な高度な専門教育を行うとともに、海技免許の資格に応じてそれらに必要な教育を行う。
船舶運航実務課程	海技に関する短期教育及び通信による教育を行う。
特別課程	国の施策に基づく講習及び国際航海船舶及び国際港湾施設の保安の確保等に関する法律第8条第2項の規定による同条第1項の講習の実施に関する業務を行う。
研究	船舶の運航に関する高度の学術及び技能に関する研究を行う。

### 3. 事業費用のうち、法人共通の項目に含めた配賦不能事業費用は、主に一般管理費であります。

### 4. 総資産のうち、法人共通の項目に含めた全社資産は、主に管理部門に係る資産であります。

### 5. 各区分の損益外減価償却相当額及び引当外退職給付増加見積額並びに引当外賞与見積額

(単位：円)

	海技士教育科		技術教育科		その他	法人共通	計
	海技課程	海技専攻課程	船舶運航実務課程	特別課程	研究		
損益外減価償却相当額	253,948,525	53,605,929	26,970,076	19,956,848	0	27,808,976	382,290,354
引当外退職給付増加見込額	381,602	2,080,804	2,643,184	899,807	-3,801,162	-990,722	1,213,513
引当外賞与見積額	-9,469,582	-915,296	-1,855,594	297,116	-153,521	-8,449,615	-20,546,492